

本対比表は記入のイメージのため、各項目の記載については省略している部分があります。右欄は申請書の記載内容と同一になりますので、「研修認証実施要項」を確認し、必要な事項を漏れなく記入してください。

【記入例1】 認証のために元々の研修に認証単位取得者向けの内容を付加している場合

研修シラバスと認証用のシラバスの対比表

申請団体	○▽□大学大学院	
研修名	○○○○研究	
科目名	▽▽▽▽科目 (<input checked="" type="checkbox"/> 共通専門 <input type="checkbox"/> 分野専門 ())	
項目	研修のシラバス (研修受講者向け)	機構の認証する科目としてのシラバス (認証単位取得者向け)
研修目標	○○	○○ <u>△△</u>
到達目標	○○	○○ <u>△△</u>
研修内容	第1回 ○○ (講義) 第2回 ○○ (講義・演習) 第3回 ○○ (○○) 第4回 ○○ (○○) 第5回 ○○ (○○) 第6回 ○○ (○○) 第7回 ○○ (○○) 第8回 ○○ (○○) 第9回 ○○ (○○) 第10回 ○○ (○○) 第11回 ○○ (○○) 第12回 ○○ (○○) 第13回 ○○ (○○) 第14回 ○○ (○○) 第15回 ○○	第1回 (講義) 第2回 ○○ (講義・演習) 第3回 ○○ (○○) 第4回 ○○ (○○) 第5回 ○○ (○○) 第6回 ○○ (○○) 第7回 ○○ (○○) 第8回 ○○ (○○) 第9回 ○○ (○○) 第10回 ○○ (○○) 第11回 ○○ (○○) 第12回 ○○ (○○) 第13回 ○○ (○○) 第14回 ○○ (○○) 第15回 ○○ <u>第16回 演習 (事例研究)</u> <u>第17回 演習 (事例研究)</u>
研修方法	<input checked="" type="checkbox"/> 通学課程 <input type="checkbox"/> 通信課程 面接授業 (講義・演習)	<input checked="" type="checkbox"/> 通学課程 <input type="checkbox"/> 通信課程 面接授業 (講義・演習)
研修時間	面接授業 <u>22.5時間</u> スクールアワーを適用 (90分× <u>15回</u>)	面接授業 <u>25.5時間</u> スクールアワーを適用 (90分× <u>17回</u>)
修了要件	①出席は <u>70%以上</u> ②レポートを提出し合格すること ③レポート不可の場合の対応なし。	①出席は <u>100%。ただし、やむを得ない欠席については3回までは認める。ただし、代替としてのレポート課題を提出しなければならない。</u> ②やむを得ないとして認める <u>遅刻 (早退) については30分以内とし、遅刻</u>

本対比表は記入のイメージのため、各項目の記載については省略している部分があります。右欄は申請書の記載内容と同一になりますので、「研修認証実施要項」を確認し、必要な事項を漏れなく記入してください。

		<u>(早退) 3回で欠席 1回とみなす。</u> ③レポートを提出し合格すること ④レポート不可の場合の対応あり。1回の再提出を認める。
受講対象	①本学大学院の規定による	<u>次のいずれの要件も満たすこと</u> ①本学大学院の規定による ② <u>社会福祉士有資格者</u>
修了評価	①レポート課題の提出。レポートについては、〇〇、△△についての理解、習熟度について審査する。 ②レポート評価は、ABCD 評価で、C (70-79点) 以上であること (Dは不可)	①レポート課題の提出。レポートについては、〇〇、△△についての理解、習熟度について審査する。 ②レポート評価は、ABCD 評価で、C (70-79点) 以上であること (Dは不可) ③ <u>□□に関する知識試験を行う。試験は100点満点で70点以上を合格とする。</u>
定員	30名	30名
その他	<u>修士論文の作成を念頭に置いた上で、主体的に授業に参加することが望まれる。</u>	

- ・「研修のシラバス」は、認証とは関係のない元々の研修としてのシラバス。
 - ・「機構の認証する研修としてのシラバス」は、認証されるものとしてのシラバス。
- この2つを対比し、認証のために付加されている内容や条件について明らかにしてください。

本対比表は記入のイメージのため、各項目の記載については省略している部分があります。右欄は申請書の記載内容と同一になりますので、「研修認証実施要項」を確認し、必要な事項を漏れなく記入してください。

【記入例2】 認証のための科目が、元々の研修の部分である場合

※研修シラバス（左欄）は、認証に必要な内容・時間（1単位の場合は15時間）だけではなく、元の科目全体を示し、その中のどこが認証申請の内容かをわかるようにしてください。

研修シラバスと認証用のシラバスの対比表

申請団体	○▽□大学大学院	
研修名	○○○○研究	
科目名	▽▽▽▽科目 (<input checked="" type="checkbox"/> 共通専門 <input type="checkbox"/> 分野専門 ())	
項目	研修のシラバス (研修受講者向け)	機構の認証する科目としてのシラバス (認証単位取得者向け)
研修目標	○○ △△	○○
到達目標	○○ △△	○○
研修内容	第1回 ○○ (講義) 第2回 ○○ (講義・演習) 第3回 ○○ (○○) 第4回 ○○ (○○) 第5回 ○○ (○○) 第6回 ○○ (○○) 第7回 ○○ (○○) 第8回 ○○ (○○) 第9回 ○○ (○○) 第10回 ○○ (○○) 第11回 ○○ (○○) 第12回 ○○ (○○) 第13回 ○○ (○○) 第14回 ○○ (○○) 第15回 ○○ (○○)	第1回 ○○ (講義) 第2回 ○○ (講義・演習) 第3回 ○○ (○○) 第4回 ○○ (○○) 第5回 ○○ (○○) 第6回 ○○ (○○) 第7回 ○○ (○○) 第8回 ○○ (○○)
研修方法	<input checked="" type="checkbox"/> 通学課程 <input type="checkbox"/> 通信課程 面接授業 (講義・演習)	<input checked="" type="checkbox"/> 通学課程 <input type="checkbox"/> 通信課程 面接授業 (講義・演習)
研修時間	面接授業 <u>22.5時間</u> スクールアワーを適用 (90分×15回)	面接授業 <u>12時間</u> スクールアワーを適用 (90分×8回)
修了要件	①出席は <u>70%以上</u> ②レポートを提出し合格すること ③レポート不可の場合の対応なし。	①出席は <u>100%。ただし、やむを得ない欠席については1回のみ認める。ただし、代替としてのレポート課題を提出しなければならない</u> ②やむを得ないとして認める <u>遅刻 (早退) については30分以内とし、遅刻 (早退) 3回で欠席1回とみなす。</u> ③レポートを提出し合格すること

本対比表は記入のイメージのため、各項目の記載については省略している部分があります。右欄は申請書の記載内容と同一になりますので、「研修認証実施要項」を確認し、必要な事項を漏れなく記入してください。

		④レポート不可の場合の対応あり。1回の再提出を認める。
受講対象	①本学大学院の規定による	次のいずれの要件も満たす者 ①本学大学院の規定による ②社会福祉士有資格者
修了評価	①レポート課題の提出。レポートについては、〇〇および△△についての理解、習熟度について審査する。 ②レポート評価は、ABCD 評価で、C（70－79点）以上であること（Dは不可）	①レポート課題の提出。レポートについては、〇〇についての理解、習熟度について審査する。 ②レポート評価は、ABCD 評価で、C（70－79点）以上であること（Dは不可）
定員	30名	30名
その他	修士論文の作成を念頭に置いた上で、主体的に授業に参加することが望まれる。	

- ・「研修のシラバス」は、認証とは関係のない元々の研修としてのシラバス。
 - ・「機構の認証する研修としてのシラバス」は、認証されるものとしてのシラバス。
- この2つを対比し、認証のために付加されている内容や条件について明らかにしてください。

本対比表は記入のイメージのため、各項目の記載については省略している部分があります。右欄は申請書の記載内容と同一になりますので、「研修認証実施要項」を確認し、必要な事項を漏れなく記入してください。

【記入例3】 認証のための科目が、複数研修の組み合わせである場合

研修シラバスと認証用のシラバスの対比表

申請団体	公益社団法人 ○▽□協会	
研修名	○○○○研修 □□□□研修	
科目名	▽▽▽▽科目 (□共通専門 <input checked="" type="checkbox"/> 分野専門 (◇◇分野))	
項目	研修のシラバス (研修受講者向け)	機構の認証する科目としてのシラバス (認証単位取得者向け)
研修目標	○○○○研修 ○○ □□□□研修 △△	○○ △△
到達目標	○○○○研修 ○○ □□□□研修 △△	○○ △△
研修内容	○○○○研修 第1コマ ○○ (講義) 第2コマ ○○ (演習) 第3コマ ○○ (講義) 第4コマ ○○ (演習) 第5コマ ○○ (講義) 第6コマ ○○ (講義) □□□□研修 第1コマ ○○ (講義) 第2コマ ○○ (講義) 第3コマ ○○ (演習) 第4コマ ○○ (講義) 第5コマ ○○ (演習) 第6コマ ○○ (演習) 第7コマ ○○ (講義) 第8コマ ○○ (演習) 第9コマ ○○ (講義)	第1コマ ○○ (講義) 第2コマ ○○ (演習) 第3コマ ○○ (講義) 第4コマ ○○ (演習) 第5コマ ○○ (講義) 第6コマ ○○ (講義) 第7コマ ○○ (講義) 第8コマ ○○ (講義) 第9コマ ○○ (演習) 第10コマ ○○ (講義) 第11コマ ○○ (演習) 第12コマ ○○ (演習) 第13コマ ○○ (講義) 第14コマ ○○ (演習) 第15コマ ○○ (講義)
研修方法	<input checked="" type="checkbox"/> 通学課程 <input type="checkbox"/> 通信課程 面接授業 (講義・演習)	<input checked="" type="checkbox"/> 通学課程 <input type="checkbox"/> 通信課程 面接授業 (講義・演習)
研修時間	面接授業 22.5時間 (5日間) スクールアワーを適用(90分×15回=1350分)	面接授業 22.5時間 (5日間) スクールアワーを適用(90分×15回=1350分)
修了要件	①出席は100%。 <u>遅刻</u> については30分以内とする。 ②講義についてのやむを得ない30分以上の <u>遅刻</u> ・欠席については全体の	①出席は100%。 <u>遅刻</u> ・ <u>早退</u> については30分以内とする。 ②講義についてのやむを得ない30分以上の <u>遅刻</u> 、 <u>早退</u> 及び欠席については2

本対比表は記入のイメージのため、各項目の記載については省略している部分があります。右欄は申請書の記載内容と同一になりますので、「研修認証実施要項」を確認し、必要な事項を漏れなく記入してください。

	<p><u>20%までは認める。ただし、代替としてのレポート課題を提出しなければならない。</u></p> <p>③演習の遅刻・欠席は認めない。 ④レポートを提出し合格すること ⑤レポート不可の場合の対応あり。1回の再提出を認める。</p>	<p><u>回まで認める。ただし、代替としてのレポート課題を提出しなければならない。</u></p> <p>③演習の遅刻・<u>早退</u>・欠席は認めない。 ④レポートを提出し合格すること ⑤レポート不可の場合の対応あり。1回の再提出を認める。</p>
受講対象	相談援助の職に就いている者	<p><u>次のいずれの要件も満たす者</u></p> <p>①相談援助の職に就いている者 ②<u>社会福祉士有資格者</u></p>
修了評価	<p>○○○○研修 レポート課題の提出。レポートについては、○○についての理解度について審査する。</p> <p>□□□□研修 演習における課題の取り組み、発言を通じて○○、△△についての理解度、習熟度について審査する。</p>	<p>①レポート課題の提出。レポートについては、○○理解度について審査する。</p> <p>②演習における課題の取り組み、発言を通じて○○、△△についての理解度、習熟度について審査する。</p>
定員	100名	100名。 <u>ただし、演習においては、受講者20名に1名の割合で演習補助者を配置する。演習補助者は、○○○○の要件を満たす者とする。</u>
その他		

- ・「研修のシラバス」は、認証とは関係のない元々の研修としてのシラバス。
 - ・「機構の認証する研修としてのシラバス」は、認証されるものとしてのシラバス。
- この2つを対比し、認証のために付加されている内容や条件について明らかにしてください。